



もとみや

# 議会だより

第26号

平成24年8月発行



待ちに待ったプール授業（白岩小学校 プール開き）

## 議案審議

国民健康保険税 前年度対比4.65%の引き上げ .....	P. 2
一般会計補正予算 放射能対策に15億円 .....	P. 3
常任委員会審査 .....	P. 4～5
特別委員会審査 .....	P. 6
議決結果一覧表 .....	P. 7
一般質問 市政を問う 11名が登壇 .....	P. 8～13
声 議会傍聴感想 .....	P. 14

# 一般会計補正予算など 13議案を可決

# 6月 定例会

6月定例会（第6回本宮市議会定例会）は、市長から諮問2件、条例の制定や各種会計補正予算など12議案と報告5件が提出されました。また、最終日には市長から追加議案が1件提出され、すべて原案どおり可決しました。

## 国民健康保険税

### 前年度対比4.65%の引き上げ

国民健康保険の税改正				
項目		H24	H23	
応能	所得割	医療給付費	4.43%	6.36%
		後期高齢者支援金	4.05%	3.05%
		介護納付金	2.95%	2.74%
	資産割	医療給付費	11.00%	11.00%
		後期高齢者支援金	—	—
		介護納付金	—	—
応益	均等割	医療給付費	15,300円	18,500円
		後期高齢者支援金	10,700円	7,800円
		介護納付金	13,000円	9,100円
	平等割	医療給付費	15,700円	21,300円
		後期高齢者支援金	8,800円	6,500円
		介護納付金	8,700円	6,600円

医療費の伸びなどにより、国民健康保険の運営のために必要な税総額が年々上昇していることから、被保険者（国保加入者）の負担増は避けることができない状況です。現在市では、町村合併時の不均衡を是正するため、毎年一般会計から国民健康保険特別会計へ繰り入れを行い、被保険者の負担増を緩和しています。

昨年は、震災の被害を考慮し税額を据え置きとしましたが、今年度は税率改定基本方針に基づき、一人当たり税率の伸び率を4.65%としました。

#### 一般会計から追加繰入れ

伸び率を抑えるために、当初予算で一般会計から3,000万円を繰り入れすることを決定し

ていましたが、さらに補正予算で5,500万円の追加繰入れを行います。

採決の結果、国民健康保険条例の一部改正は、17対5の賛成者多数で、国民健康保険特別会計補正予算は全会一致で、可決されました。

一般会計補正予算

# 放射能対策に15億円

子ども達が  
安心して遊べる環境に



一般会計補正予算を可決しました。これにより、歳入歳出を19億6,077万9千円増額し、総額を149億5,747万6千円としました。

補正の主な内容は、

- ・公共施設の除染費用
- ・和田・長屋地区の住宅除染費用
- ・牧草地除染費用の増額
- ・米の全袋調査支援のための補助金などです。

今回の補正額の約8割にあたる、15億5,800万円は放射能対策のための費用ですが、これらの事業は、県の放射能対策費補助金により実施されます。

市内の公共施設は、除染の結果、原発事故当時よりは線量が下がっていますが、幼児の重要な遊び場である砂場の砂の入れ替えを行い、一層安心して遊べるよう、線量の低減化を図るものです。

## 検査体制強化で 市民の食の安全・安心を確保



### 質疑

**問** 以前市で選定した2か所の仮置き場の候補地については、今後どのように取り扱っていくのか。

**答** その2か所は現在も候補地と考えている。本宮地区の旧町内では仮置き場の設置が難航すると予想されるため、それらも視野に入れながら市民の理解を得られるよう説明をしていきたい。

**問** 今後、農作物の放射性物質の測定体制の強化が図られるが、それに合わせて検査対象を拡大し、市民の食の安全に対する負担に配慮の必要ではないか。

**答** もらった野菜や、魚類等の水産物（県の制限を受けているものを除く）も検査対象とする。

**問** 今回の住宅除染は、空間放射線量を毎時0.5マイクロシーベルト以下にすることを目標としているが、それを下回っている住宅も除染するの否か。

**答** 除染の最終的な目標は、年間被ばく量を1ミリシーベルト以下にすることである。そのためには空間放射線量を毎時0.23マイクロシーベルト以下にする必要がある。

したがって、今回の除染は本宮市内全域を対象とし、毎時0.5マイクロシーベルト以下の住宅も全て除染する。

# 総務文教常任委員会

総務文教常任委員会には、一般会計補正予算（第4号）ほか2件の議案が付託されました。  
主な審議内容は次のとおりです。

## 一般会計 補正予算

**問** 白岩小学校で実施する、学力向上対策事業の内容と経過は。

**答** 全国学力テストと学習状況調査の結果から、全国的にも理数系の学力が低下傾向にあることを踏まえ、本事業を実施する。

本市では、本宮小学校と白岩小学校の2校が実施を希望し、県へ申請したところ、白岩小学校が該当となった。

**説明** 本宮市のPR事業について、イメージキャラクターのまゆみちゃんを使用して、缶バッジ、キーホルダーや着ぐるみ等を作成し、本市のPR事業を展開していきたい。

**意見** 今後も、イメージキャラクターを幅広く活用し、市のPRを推進していくべきである。

**問** 白沢公民館周辺施設の整備計画の状況は。

**答** 現在、国の都市再生整備計画事業として、県と協議中である。

**説明** 公共施設の除染事業について、幼稚園、小学校及び中学校など計16施設は、地上50cmで目安として0・5マイクロシーベルト以上の地点を除去する。社会教育施設及び保健体育施設など計27施設は、地上1mで目安として0・5マイクロシーベルト以上の地点を除去する。



常任委員会審査

# 生活福祉常任委員会

生活福祉常任委員会には、東日本大震災による災害被害者に対する市民税、固定資産税及び国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例制定についてほか6件の議案が付託されました。

## 国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について

**説明** 平成21年度に定めた国保税改定基本方針に基づき、後期高齢者支援金と介護納付金は、社会保険診療報酬支払基金の決定額を本算定額とし、全体の調整を医療分で行い、一人あたり税額が5%以内の伸びとなるよう軽減措置をする。

**問** 医療分と後期高齢者支援金は、被保険者が同じであるが、介護納付金は違うので、全て軽減すべきでは。

**答** 国保税率改定基本方針の策定にあたり、税目ごとの軽減措置ではなく、医療費分で全体を調整することで議会の理解をいただいている。

**問** 国保財政安定化のためには、特定健康診査の重要性や、シエネリック医薬品の利用促進などを被保険者に周知し、医療費の抑制につながるべきではないか。

**答** 今後も、被保険者に周知を図っていくたい。

## 公用車（中型バス）購入契約について

**問** 購入契約に現在の福祉バスの下取りは含まれているか。

**答** 下取りは含まれていない。バスの処分は所有者の社会福祉協議会と協議し、進めていきたい。

## 一般会計 補正予算

**問** 住宅除染は、効果が低いと言われる屋根と壁も実施するのが。

**答** 原則屋根と壁の除染は実施しない方針だが、要望がある場合には個別に協議をして進める。



常任委員会審査

## 産業商工常任委員会

産業商工常任委員会には、一般会計補正予算（第4号）の1件が付託されました。

主な審議内容は、次のとおりです。

### 一般会計 補正予算

**問** 「へそのまち」PRのための看板設置場所は。

**答** 主要幹線道路等で市の出入口付近の場所や、公共施設とする。

**問** 観光振興補助金の用途は。

**答** 夏まつりの花火の打上げ数を増やす。

**意見** 人が集まるイベントを観光につなげることを検討すべきである。

**問** 24年産米の全袋検査体制はどのようになるのか。

**答** 本宮市地域農業再生協議会が事業主体となる。

検査体制に万全を期すために、県の補助事業とは別に市が独自に検査機器を一台追加購入し、配備する。

また検査済米の信頼性を担保するため、バーコード、QRコードで生産地の情報等を管理、確認できるようにする。

**意見** 検査により発生する人件費・諸経費は補助されない。議会としても補助対象となるよう要望活動をすべきである。

**問** 農用地除染など、放射能対策は現在どのようになっているか。

**答** 農用地の除染は草地の除染へ向けて現在取り組んでいる。また、水田管理台帳の整備と農業系汚染廃棄物の処理など、対応しなければならぬ課題があり、組織を挙げて取り組んでいる。



現地調査

## 建設水道常任委員会

建設水道常任委員会には、一般会計補正予算（第4号）ほか2件の議案が付託されました。

主な審議内容は、次のとおりです。

### 一般会計 補正予算

**説明** 都市公園4箇所  
の除染、及び本宮駅前東口広場整備工事の完了に伴い、竣工式を実施する。

**問** 都市公園の除染方法と、除染後の土壌等の保管場所は。

**答** 今までに実施していない植栽帯の表土除去と、インターロッキング等の除染を行い、公園内に仮置きとして埋設する。

**問** 本宮駅前東口広場の竣工式の内容は。

**答** セレモニーとして、テープカットやモニUMENTの除幕等を行い、感謝状贈呈等の式典を実施したい。

### 下水道事業特別 会計補正予算

**説明** 下水道施設7箇所の除染、及び青田字花掛地内の汚水枝線整備を実施する。

**問** 花掛地内の汚水枝線整備の内容は。今後の

整備工事の優先順位は。

**答** 花掛集会所の改築が計画されており、下水道事業の認可を得ている地域ではあるが、未整備であったことから、今回の集会所改築にあわせて汚水枝線の整備をする。

また、整備順位は、財政面や将来的な利用性を考慮し、実施している。

### 水道事業会計 補正予算

**説明** 水道施設26箇所の除染、及び工業団地整備や県道改良等に伴う配水管布設替工事、落雷被害を受けた片面山配水場の電気設備等の復旧工事を実施する。



常任委員会審査

## 東日本大震災対策特別委員会

# 今後も調査・検討を継続

5月21日に、「放射性物質吸着資材（ゼオライト・ケイ酸カリ）の配布」「農産物のモニタリングの状況」「線量低減化事業」「住宅モデル除染の結果及び和田地区の住宅除染説明会の状況」について、調査を行いました。

委員からは、ゼオライト散布作業後の、土壌の数値の変化について質問があり、市からは、作業前後に線量を測定しており、おおむね一割強の数値の低減が図られたとの回答がありました。

次に、畑等の除染について質問があり、基本的には田と同様であるが、方針・方策が決まっていない。なるべく早く方向性を出すべきと考えている、との回答でした。

また、町内会で除染作業をした際に発生した汚泥等を一時保管する際、土地所有者への賃貸料について質問があり、私有地はすべて賃貸借契約を結んでおり、一定の賃料を支払っているとの回答がありました。

和田地区の除染時期は、明確な時期は未定であるが、和田・長屋の両

地区の発注を今年度中に完了したい、との回答がありました。

本特別委員会は、今後も東日本大震災による被害からの早期復興に向けて、調査・検討を継続します。



和田地区での現地調査



なめがたし  
**行方市**  
人口 37,554人  
面積 222.38km<sup>2</sup>

## 議会議員定数等問題調査特別委員会

# 定数問題は9月を目途に結論を

茨城県行方市議会を5月16日に調査しました。行方市は茨城県の東南部に位置し、平成17年9月に麻生町、北浦町、玉造町の3町が合併しました。

合併時の議員定数は24名で、21年6月に議長を除く23人で構成する「議員定数等調査特別委員会」が設置され、5回の審議を重ね、翌22年9月定例会に定数を20人とする「行方市議会議員の定数を定める条例」を制定しました。この間、22年3月には、市の区長会より行政改革の観点から定数の削減を求める要望書が提出されています。

行方市では人口規模類似団体の状況を調査し、「定数を20〜22人とする」方向性が示されました。しかし、「市民の意見が反映されにくくなるのではないか」といった削減による弊害を懸念する意見もありました。が、全会一致で定数を20人とすることが決定しました。また、併せて常任委員会数も4から3へ再編しました。

さらに、協議していた

他の4項目について

- ・議員報酬は月額3万円の増額を市へ要望する
- ・費用弁償は現行どおり2千円を支給する
- ・政務調査費は今後も交付しない
- ・会派制は今後も導入しない

と決定しました。

なお、定数削減後初の一般選挙には23名が立候補しました。

本委員会では、本年9月を目途に、本市としての適正な議員定数の結論を出していくことが確認されていますので、今後も調査を行います。



先進地視察研修（行方市）

## 議決結果一覧表

諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同意
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同意
議案第57号	監査委員の選任について	同意
議案第58号	本宮市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第59号	平成23年東日本大震災による災害被害者に対する市民税、固定資産税及び国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第60号	本宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第61号	本宮市議会議員の選挙区の設定及び各選挙区において選挙すべき議員の定数に関する条例を廃止する条例制定について	原案可決確定
議案第62号	室内あそび場備品の購入契約について	原案可決確定
議案第63号	公用車（中型バス）の購入契約について	原案可決確定
議案第64号	福島県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	原案可決確定
議案第65号	平成24年度本宮市一般会計補正予算（第4号）	原案可決確定
議案第66号	平成24年度本宮市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決確定
議案第67号	平成24年度本宮市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決確定
議案第68号	平成24年度本宮市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決確定
報告第7号	平成23年度本宮市継続費繰越計算書について	—
報告第8号	平成23年度本宮市繰越明許費繰越計算書について	—
報告第9号	平成23年度本宮市事故繰越し繰越計算書について	—
報告第10号	平成23年度本宮市水道事業会計予算繰越計算書について	—
報告第11号	平成23年度安達地方土地開発公社決算報告について	—

## 追加議案

議案第69号	平成24年度本宮市一般会計補正予算（第5号）	原案可決確定
--------	------------------------	--------

# 市政を

# 問

# う

## 11人の議員が登壇



復旧工事が進む本宮第二中学校



**問** 本宮第二中学校の環境整備は  
**答** 検討する時期と認識している

渡辺秀雄  
議員

**問** 現在、校舎等の建設復旧工事が進められており、来年7月末には完成予定と聞けが、校庭の狭さは周知の通りである。

**答** プールや学校周辺道路の整備も必要と思われるが、早急に全体を見極めた整備をすべきではないか。

**問** 災害復旧工事を先行して早期完成を目指している。グラウンドや周辺道路の狭さは認識しており、教育委員会としてもこれらを課題として捉え、今後全体的な中で、どうあるべきかを検討する時期に来ている。

**問** 放射能汚染物は、学校の校庭等に埋設したり、水道施設に仮置きされている。

**答** これらの場所の放射線量の点検、確認体制はどのようにになっているのか。

**問** 汚染物質仮置き場の点検は定期的な線量を測定している

**答** 放射能汚染物は、学校の校庭等に埋設したり、水道施設に仮置きされている。

**問** 放射能汚染物は、学校の校庭等に埋設したり、水道施設に仮置きされている。

**答** 学校と保育所の仮置き場は、必ず週一回校庭内と仮置き場の値を測定し管理している。

**問** 浄水場で発生する脱水ケーキは月一回程度定期的に検査をしている。

### その他の質問

・食物検査機器の稼働状況について



「もとみや」を全国へ積極的にPRすべき



**問** 市のPRをどのように進めるか

**答** イベント等でまゆみちゃんを活用

菅野健治  
議員

**問** 今年、本宮市のイメージキャラクターがまゆみちゃんに決まった。今後、県外で本市の知名度を上げるため、その有効的な活用は考えはあるのか。

**答** まゆみちゃんのぬいぐるみやキーホルダー、着ぐるみを制作し、市内のイベントや首都圏等の物販の際にどんどんPRしていきたい。

また、観光大使制度等を創設し、さらにPRしてはどうか。

**問** 本市の人口減少対策は

**答** 本市の人口が3万1,000人を切った。人口が減少していることをどのように考えているのか。

また、若者の定住化対策や工業団地へ進出した企業への地元雇用の要望等、市独自の人口増加策は検討しているのか。

**問** 本市の人口減少対策は

**答** 人口は全国的に減少傾向にある。まずは子ども達が安全安心に暮らせる環境をつくるため、除染を行い健康を守る。

また、県の復興推進事業に本市の人口減少の研究事業が該当したことから、専門家等と共に事業を進め、対応したい。

**その他の質問**

・交流人口増対策について



**問** 木質バイオマス発電への取り組みは

**答** 導入へは、深い議論が必要

橋本善壽  
議員

**問** 今後、原子力に頼らない様々な発電施設が求められる。震災がれきや、山林の除染で発生した木材を利用して発電する、木質バイオマス発電施設を本市に誘致することで雇用の確保や人口減少対策にもなるが、率先して進めるべきでは。

**答** 電力会社のバイオマスエネルギーへの転換が進んでいない。当該施設建設の用地費用等も相当かかると思われる。商業的にも成立すると検証されれば、民間等の活力参入も視野に、幅広く深い議論を重ねていく必要があると考える。

**問** JR五百川駅前の開発は

**答** 開発の全体の構成を考えたい

**問** 地元企業やJA、市商工会等の共同開発で、ビール園や道の駅のような市内の農産物や物産品を販売する大型店舗を造り、本市に来ていただくためのPRを行う。誘客施設を兼ねた駅前開発を計画すべきではないか。

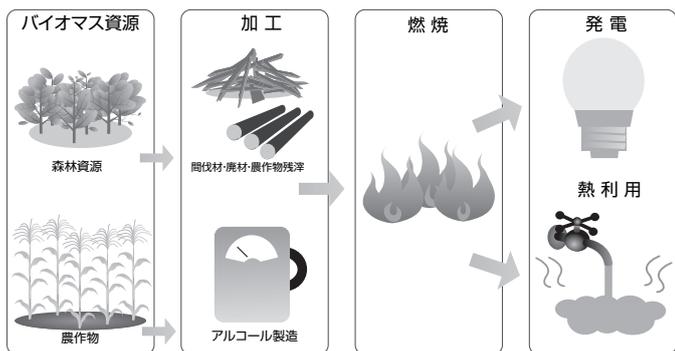
**答** 駅を取り巻く環境の変化や企業進出、住宅団地による周辺の人口増加等もある。

道路や土地利用も含め、庁内の企画調整委員会で検討を始めたところであり、今年中くらいにはある程度の結論を出していきたい。

**その他の質問**

・イメージキャラクターPR事業について

**バイオマス発電**



様々な効果が期待できる発電施設の誘致は



**問** 市のJR本宮駅に対する認識は  
**答** 重要な市の顔である

菊田広嗣  
議員

**問** ①市は本宮駅をどう認識しているのか。また、今後の駅舎をどう考えるか。

**答** ①重要な市の顔である。と認識している。駅舎の協議をしており、市民の意見を伺っていききたい。

②駅の環境・サービスが市のイメージに直結すると思うがどう考えるか。また、ソフト面での市民の要望を把握しているか。

②公共物という認識は同じ。市に対しては駅の内部等での苦情については「JRと市」という関係の中ではない。ない。

**問** IT・ネット環境の整備は

**答** 効率的に運用していきたい

**問** ①市のIT等の設備費用は市民の税金からの捻出である。十分に使いこなす義務があるのでは。

②インターネットで本市の産品を販売しては。

③市のホームページにある申請書類に多くの不備が見られるが。

**答** ①使いこなすのは当然の義務であると考えます。

②魅力的な方法である。調査・検討したい。

③使い勝手の良いホームページとなるよう、様々な提案をいただきながら、改善していきたい。

その他の質問  
・市民サービスについて



IT 設備を活用し効率的な業務を



西口開発も視野に入れ、基金設立を



**問** 本宮駅西口開発基金を創設しては  
**答** 大きな提案として受け止める

後藤省一  
議員

**問** 本宮駅前東口広場整備工事の竣工式が行われる。もう一つの夢である西口開発、駅舎、東西自由通路を実現するために、特化した基金を創設する考えは、市民に必ず理解していた

基金を創設する考えは、市民に必ず理解していた。JRとの交渉にも役立つのではない。

**答** 東西アクセスの重要性は十分認識しており、諮問機関の中でも議論している。大きな提案として受け止め、財政健全化計画との整合性を十分図りながら、一つの方法として検討していく。

**問** 安心してできる住宅除染の進め方は  
**答** 協力と理解を得られるよう努力する

**問** ①商工会建設部会が組合をつくり除染業務を行うが、市としての除染の進め方は。

②各地区の協力、説明は十分なのか。和田地区の現状は。

③今後の地区毎の説明会は万全な対応で進めるべきではないか。

**答** ①除染計画に基づき、優先順位に応じ大字単位で発注して除染を進める。

②和田地区の除染作業を最初に進める。作業内容等を詳細に説明していく。

③各地区の理解と協力が必要であり、何度も足を運んで理解が得られるよう努力したい。

その他の質問  
・子どもの交通安全教育  
・未婚者の出会いの場を



安全に登下校できる環境整備を



**問** 登下校時等の安全対策は  
**答** 状況に応じて対応する

円谷長作  
議員

**問** ①集団登校時に、児童の列へ車が突っ込む事故が多発している現状を踏まえ、交通量の多い、交差点などへのガードレール設置が望まれるが市の対策は。

**答** ①教育委員会としては、危険箇所へのガードレール設置や歩車道分離が効果的であると考えている。道路管理者と協議したい。

②雷雨やゲリラ豪雨などの警報が、下校中などに発令された時の指導は。

②天気予報を早めに確認し一斉下校させる、などの状況に応じた対応をしている。

**問** 市民生活環境等の整備は  
**答** 課題等を検討する

**問** ①自殺者数が年間3万人を超える状況が14年続いている。市の現状は。

**答** ①本市に死亡届が出ている中では、22年度に6件、23年度に8件で、今年度は4月までに1件である。

②高齢化、核家族化の進行に伴い空き住宅が散見されるが、リフォームを推奨し、貸し出しなど有効活用に向けた施策を取るべきでは。

②空き家は増えてくると思われるが、個人財産への行政の助成は慎重を期すべき。十分に検討していきたい。



**問** 除染期間を短縮すべきでは  
**答** 冷静な判断で実施する

根本七太  
議員

**問** 本市は5年間の計画で除染を進めるとしている。二本松市では当初計画の5年間で市民の要望に比べ2年間に短縮し、市民の安全安心の確保に向け取り組んでいる。本市の戸数は二本松市の約半分である。計画を2〜3年に短縮すべきでは。

**答** 着実に除染を進めるために今回、補正で約15億円の予算を計上した。

他の自治体と同様に、できるだけ早急に行うという意気込みはあるが、冷静に現状を分析し計画を策定した。5年という数字は妥当であると考えている。

**問** 災害弔慰金条例を見直すべきでは  
**答** 各地の災害を検証し議論する

**問** 昨年7月のゲリラ豪雨、10月の大雨、今年5月の豪雨など自然災害の恐ろしさを感じる。

**答** 条例の基準に基づき人的被害、住家被害に対して見舞金を支出している。

人的被害には至らなかったが、被災者の心境は察するに余りある。市民との絆を強くするため、条例を改正し、被災者支援を行うべきでは。

ただ、従来想定していた基準とは異なる実態も出てきているので、各地で起きた災害被害を検証し、改めて議論していきたい。

**その他の質問**

- ・中心市街地の活性化
- ・心の教育について



絆を強固にし、災害に強いまちづくりを

**その他の質問**

- ・屋根貸しソーラー発電の検討を



**問** 本年産米の安全対策はどのように進めるのか。

**答** 本年産米の安全対策はどのように進めるのか。

**問** 本年産米の安全対策の進め方は

**答** 全袋検査へ向けた安全対策を

渡辺善元  
議員

**問** 本年産米の安全対策はどのように進めるのか。

また、農地や住宅の除染の進捗状況は。

**答** 米の収穫後に全袋検査を行うため、体制づくりを早急に進めたい。また、生産者への検査の周知を充分に図りたい。

農地の除染は現在も進めており、樹園地は完了した。住宅除染は、まず和田地区を、並行して長屋地区を発注する。

**問** 本市へ避難している方への対応は

**答** 各種イベント等で交流を図る

**問** 原発事故の影響で本市の仮設住宅に避難している方々は、長期間の避難生活で疲れが出てきていることと思うが、今後行政として支援する考えはあるのか。

浪江町の本宮出張所も白沢総合支所内になり、情報交換をしながら、要望等があれば積極的に支援していきたい。

**答** 昨年の夏まつり等で出店の依頼や、敬老会への招待を行った。また、社会福祉協議会の各種事業にも参加していた。

浪江町の本宮出張所も白沢総合支所内になり、情報交換をしながら、要望等があれば積極的に支援していきたい。

**その他の質問**

・今後子ども達の安全対策は



行政としてできる避難者への支援は



強い日差しが降り注ぐまゆみ小のトップライト



**問** 教育環境の整備を進めるべき

**答** 実態を調査していく

川名順子  
議員

**問** ①通学路の安全点検の取り組みは。

②まゆみ小学校の暑さ対策としてトップライトの遮光に今まで時間を要した理由は。

③遮光の方法と使用する製品の耐用年数は。

④まゆみ小学校へプール建設の考えは。

**答** ①PTAの協力で危険個所のマップを作成し、周知している。

②効果的な手法の調査研究に時間を要したため。

③外側から2色のシートで覆う。耐用年数は5年程度。

④耐震補強を優先し、必要性を見極めたい。

**問** ①福島県の18歳未満の子どもの避難者数は県内外合せて3万人を超えている。健康不安払拭のため、長期的な健康管理対策事業の取り組みは。

**問** ②長期的健康管理対策の取り組みは

**答** ③市民の健康のため管理体制を図る

①福島県の18歳未満の子どもの避難者数は県内外合せて3万人を超えている。健康不安払拭のため、長期的な健康管理対策事業の取り組みは。

②県の検査との整合性は。

③回収率が低い県民健康検査と市が行う健康管理事業のデータの連携は。

①ガラスバッチ等の外部被ばく検査、ホールボディカウンターの内部被ばく検査を行い、相談事業も実施している。

②連絡協議会を立ち上げ、県の検査が入ってから調整・連携する。

③県と市町村でデータの共有が図られる。

**その他の質問**

・復興交付金について



市の洪水ハザードマップ  
(ホームページからダウンロードできます)



**問** 二中体育館のバリアフリー対策は  
**答** 現設計で早期完成を目指す

伊藤隆一  
議員

**問** 岩根地区の水害対策は  
**答** 各施設管理者と協議を進める

**答** ①土石流危険渓流は県が指定、危険対策を行う。  
②土砂流入をどう防止できるか、現地調査を行い安積疏水と協議する。  
③水害対策として安積疏水、地権者、道路管理者の県と協議したい。

**問** ①準危険地域指定箇所の対策は。  
②大雨時の平五沢からの土砂対策は。  
③水路の途中に排水路を設置することで水害被害を防げると考えるが、管理者である安積疏水との連携をどのように進めるのか。

**問** 4月に本宮二中体育館建設の説明会が行われ、トイレのバリアフリー化について質問があったが、現行の計画で進めたいとの回答であった。  
説明会の場に出された意見等が計画に反映できないようなことではないか。

**答** 二中体育館は災害復旧工事のため基本は原形復旧であり、旧体育館と同等の規模・機能の設計が国の災害査定の方。  
以前は屋外トイレだったが屋内設置を認められた。体育館の早期完成を目指すためにも、現設計のまま建築したい。



**問** 和田小学校区に公営住宅建設を  
**答** 定住化図るため財政考慮して検討

渡辺忠夫  
議員

**問** 市内にパークゴルフ場の設置は  
**答** 災害復旧と放射能対策を優先する

**問** パークゴルフは、今、高齢者ばかりではなく愛好者が増えている。市内でも、老人クラブを始め、ゴルフ会員からも愛好者が増えている。周辺には旧岩代町の日山にある。是非の声はあるが、市内にも設置すべきと考えるが。

**答** 日本宮町で設置を検討した経緯はあるが、その場所は現在仮設住宅敷地になっており用地の確保が必要。現時点では災害復旧や放射能対策等の優先すべき事業を先行していきたい。

**問** ①和田小学校区への公営住宅の建設については、合併前も建設を求め質問してきた。和田小は生徒数も減少し、緊急の課題であった。  
平成17年に下田団地が建設されたが、戸数が少なかった。公営住宅の増設をすべきと思うが。

**答** 和田地区には3団地、31戸の市営住宅がある。約100名が入居し、その8割が30歳代以下で、地域の活性化に大きく貢献している。地域間のバランスのとれた整備が課題であり、定住化を図るためにも財政等を考慮して検討する。

**その他の質問**

・市の賠償請求に対する東電の対応は



和田小学校区に公営住宅の増設を

# 声



6月定例会を傍聴された方は41人でした。今回はその中から長谷川節子さん（本宮字坊屋敷）に傍聴の感想をお聞きしました。

## 6月定例議会を傍聴して

去る6月15日、9区東ふれあいサロ  
ンは、役員企画により、傍聴の機会  
を得て、22名で勉強させて頂きまし  
た。

一般質問2日目で、5人の議員が登  
壇されましたが、資料として前日の質  
問事項も頂きました。

いま、行政が、そして市民生活が当  
面している除染対策を始め、教育問  
題、地域開発整備など広範なものであ  
りましたが、具体的に方向性を示し、  
あるべき姿を提言しながら質されてい  
る議会議員は、正に私たちの「代弁者  
と心強く感じました。

ただ、議会は本来的に提案権があ  
るので、質すなかにも、より積極的な  
提案があるべきと思います。また、類  
似質問をまとめるためにも事前の「議  
員間討議」は如何でしょうか。



長谷川 節子さん

## 臨時会

### 第4回臨時会 市民のストレス対策 のための予算を計上

4月23日に、第4回臨  
時会が開かれ、一般会計  
補正予算や、専決処分の  
承認についてなど、6件  
の議案を可決・承認しま  
した。

一般会計補正予算で  
は、放射能汚染で屋外活  
動が制限され、ストレス  
を感じている児童や保護  
者に、ストレス対策とし  
て、心のケアやスキー教  
室を実施するための経費  
を計上しました。

また、しらさわカル  
チャーセンターの天井内  
部にあるダクト等を修繕  
するための費用や、昨年  
の台風15号による浸水被  
害の損害賠償金を計上し  
ました。

### 第5回臨時会 室内遊び場整備のた めの予算を計上

5月21日に、第5回臨

時会が開かれ、一般会計  
補正予算と、本宮駅前東  
口広場整備工事請負契約  
の一部変更についての2  
議案を可決しました。

一般会計補正予算で  
は、学校のプールサイド  
除染の費用や、学校プー  
ルの代わりとなる施設へ  
の送迎の経費を計上しま  
した。

また、白沢保健セン  
ターに室内遊び場を整備  
し、子どもたちの安全・安心  
対策を行うための経費を  
計上しました。

駅前東口広場整備工事  
請負契約の一部変更の内  
容は、バス時刻表やタク  
シー乗り場の案内表示板  
等を新たに設置するもの  
です

### お詫びと訂正

もとみや議会だより第  
25号（平成24年4月発行）  
15ページの上部写真の説  
明中に誤りがありました。  
**正 長屋神社**  
**誤 和神神社**  
謹んでお詫び申し上げ  
訂正いたします。

## あ と が き

改選から1年となります。  
新人議員も皆様にご指導を仰  
ぎながら、一生懸命頑張ってい  
ます。

これからも、毎日が勉強と自  
分に言いつつ、市民の皆様が喜  
んでいただける街づくりのため  
に、誠心誠意努めてまいります。  
これから益々暑くなります。  
そして除染作業も本格的に始ま  
ります。暑さに負けることなく、  
子ども達が安全で、安心して思  
いぎり遊べる環境を、一日も早  
く取り戻すことができるよう、  
スピーディーな除染作業を期待  
します。（橋本）

## 議会を傍聴してみませんか

**9月定例議会は  
9月上旬に開催予定です  
TEL 33-1111  
(内線 302)**

当日住所と名前を書くだけの簡単な手続  
きて傍聴できます。



古紙配合率100%再生紙を使用しています